



グランドデザイン 2025

一人一人の子どもを徹底的に大切にする京都市の教育

京都市の目指す子ども像

「伝統と文化を受け継ぎ、
次代と自らの未来を創造する子ども」

重視する視点

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を教育活動の中で高める

九条中ブロック小中一貫教育大目標

「21世紀をたくましく生き抜く力の育成」

重点目標

九条中ブロックのベクトルをそろえ、校種を超えた一貫性のある教育活動の更なる推進につなげる

【学校教育目標】

「夢や希望に向かって、心豊かにたくましく輝く子の育成」

～ 自分から そして自分たちの力で 輝く九条塔南の子 ～

【目指す学校像】

- 多様性を受け止め、一人一人の子ども（命）を大切にする学校
- 体験・経験から学び、達成感・成就感があふれる学校
- 子ども—教職員—保護者—地域が信頼でつながる学校

九条塔南小の5つの「あ」

あいさつ あんぜん
あとしまつ ありがとう
あったかく

【目指す子ども像】

くじけず、あきらめず、ねばりづよく

知「確かな学力」

★状況（じょうきょう）をよく見て聞いて
すすんで考える子★

社会に開かれた教育課程の中で、基礎・基本の徹底を土台に、自ら課題を見つけ、主体的に課題解決に取り組み、主体的・対話的で深い学びを通して学習する子ども

自ら学ぶ力

<育成したい資質・能力>

自己指導能力・主体性

「自ら課題を見つけ、協働して解決に向けて行動していく力」

自ら律する力

徳「豊かな心」

★友達（ともだち）も自分も
大切にできるやさしい子★

学校全体の道徳教育を進める中で、自他ともに大切に行動し自尊感情と共感的他者理解を高め、いじめは絶対に許さないという意識で互いに高め合う子ども

体「健やかな体」

★運動（うんどう）を通して
体や心を鍛えいきいき元気な子★

仲間と共に協力しながら運動に親しみ、自分や自分たちの健康や安全について考え、元気いっぱい活動できる子ども

なんにでもチャレンジ

【目指す教職員像】

信頼できる大人としてのモデルを示すことのできる教職員

- 愛情をもち、しっかりと子どもと向き合う教職員
 - 柔軟性をもち、指導力の向上に努める教職員
 - 情熱をもち、「子どもたちのために」努める教職員
- 子どもに指導することを実践（言葉遣い、行動、人権意識・自ら学ぶ・自ら律するなど…）

教職員の姿は最大の教育環境

- 「できたね」「がんばっているね」を
ほめる・認める
スモールステップで成功体験の積み上げ

- 「どうしたらいい?」「やってみよう」
失敗をしたっていい環境づくりで失敗
から学ぶ経験